

重力波の第一発見者になろう！

KAGRA重力波データ解析スクール2014

東京大学本郷キャンパス理学部
2014年4月18日(金) - 19日(土)

<http://www.resceu.s.u-tokyo.ac.jp/workshops/jgwdas201404/>

目的: 重力波天文学への招待

1915年に発表されたアインシュタインの一般相対論は、時空のさざなみ重力波の存在を予言しました。百年後の現在、日本の重力波検出器KAGRAを含む世界各国の重力波検出器が重力波を検出し、新しい天文学「重力波天文学」を創成しようと協力・競争して研究をすすめています。1960年代に始まった直接検出への努力がついに実を結ぼうとしています。本スクールでは、重力波の基本的性質から、重力波天文学、さらにはKAGRAの2018年本格稼働を見据え、データ解析手法までを学びます。重力波データ解析に取り組み、重力波信号を最初に目にするチャンスを手にしませんか？

講師・内容:

横山 順一 (東京大学)・一般相対論
川村 静児 (東京大学宇宙線研究所)・重力波検出器
柴田 大 (京都大学基礎物理学研究所)・数値相対論
その他、KAGRA データ解析チームによる講義があります。

対象: 主に大学院進学予定の学部4年生

定員: 20名程度

申込: 上記URLから。

申込締切: 4月2日(大学宿舎宿泊希望の場合)、4月10日(それ以外)
参加費無料・遠隔地より参加の方には旅費の補助が可能です。



主催: KAGRA データ解析サブシステム

KAGRA Collaboration

東京大学 ビッグバン宇宙国際研究センター・安東研究室

国立天文台重力波プロジェクト推進室

京都大学重力波物理学研究センター

重力波物理学研究コンソーシアム

データ解析チーム: 大阪大学 大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻

大阪市立大学 大学院理学研究科 数物系専攻

新潟大学 大学院自然科学研究科 数理物質科学専攻

長岡技術科学大学 大学院工学研究科 経営情報系

東京大学 大学院理学系研究科付属 ビッグバン宇宙国際研究センター

Image credit: KAGRA, ICRR, Univ. of Tokyo

問い合わせ先: toiawase@resceu.s.u-tokyo.ac.jp